



柳進菴
 江戶學日記
 宣統二年
 七月申元

特別
 95
 15702
 4



之月廿二日



クセウ... 夜中... 海濱... 御下...

御下... 西洋人... 日...

小畑の... せんき... 下... 立... 若...

... 相... 時... 海...

... 時... 海...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

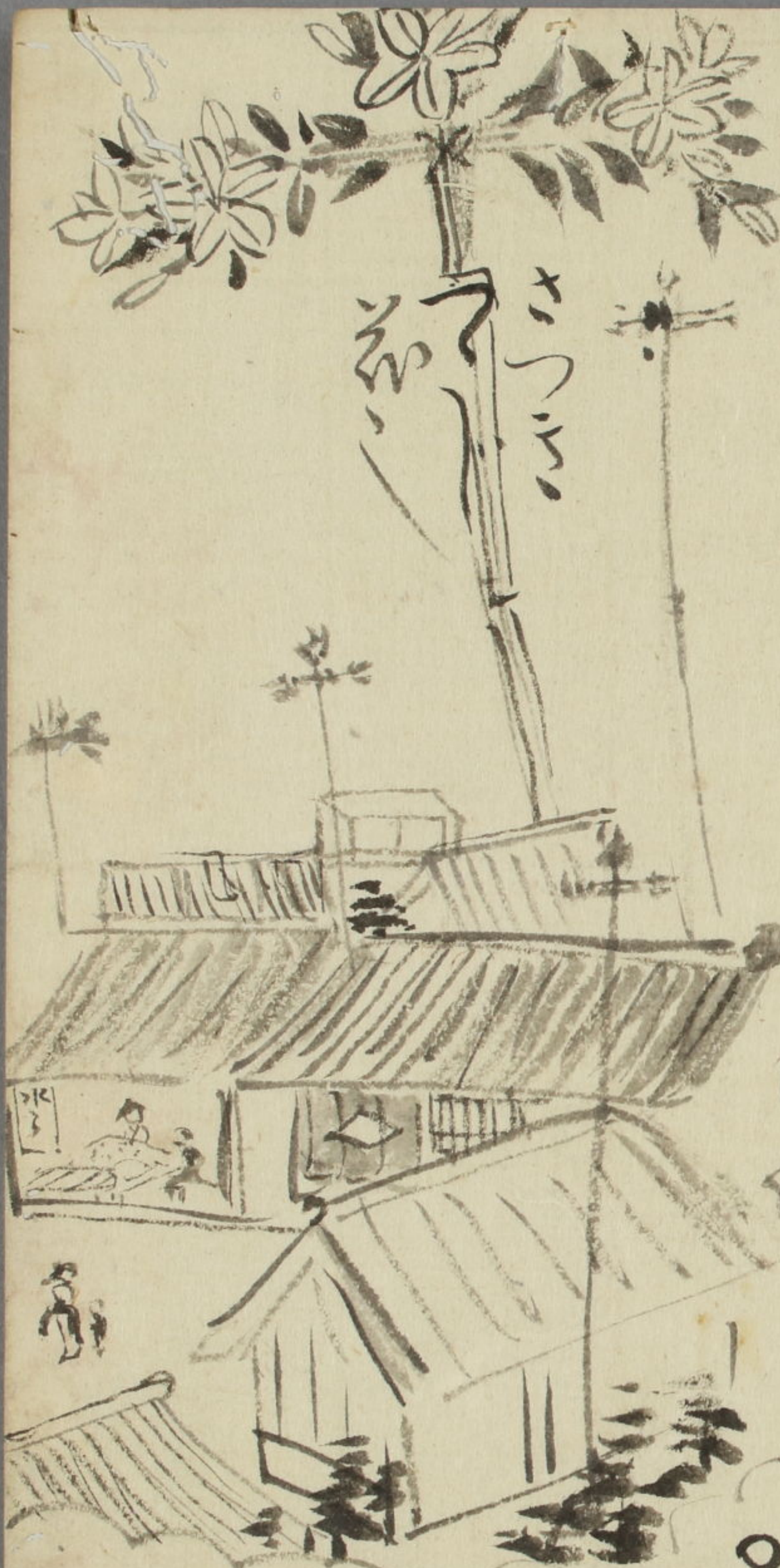
... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...

... 日記... 日記...



とるや... 十... 花... 京...

○... 京...

世... 御中... 世... 日記... 下...

六月廿七日
 此の月より...
 草花...
 花...
 花...



〇この...
 中...

六月八日

〇...
 ...
 ...
 ...
 ...

○日月十の... 城... 日十... 城... 日十... 城...

○日月十の... 城... 日十... 城... 日十... 城... 日十... 城...

日月十の... 城... 日十... 城... 日十... 城... 日十... 城... 日十... 城...

ついでに... 福... 青... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

おのゝ... 妙... 平... 成...

川中... 討元及陸定... 妙堂... 城攻... 日記... 貞... 奇... いく...

い... の... ち... あ... 吉... あり... の... まで... 男... 役... 世...

〇しるうのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ

〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ



一尺のさち

〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ



べに白

四月廿八日

夕暮の光

〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇あきとくも海軍のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇さしやちやのつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ
 〇西郷のつてゐるものも利興丸毛利ありがまゐ

九月廿日 曇り夜雨

雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

曇り夜雨 曇り夜雨 曇り夜雨

油の味も大分同くあるは
○晴の院は御料金もよくとるべく
○排中法は御料金を中にとりては
いづれもさうもさうもさうも

毛利を倍々御裁許お海り共々
つねに可い女校トして日限に
かゝる付大少施ともさるる玉
よりの味もハツ時々あるは
御料もよし戒めりる大施
御料もよし戒めりる大施

事不足に推して
夕きよも南高を所巡遊毛
つきたま社正遊遊あやう
五日も高時あるは
九ツめいも城はうま時
夕きよも南高を所巡遊毛
つきたま社正遊遊あやう
五日も高時あるは
九ツめいも城はうま時
夕きよも南高を所巡遊毛
つきたま社正遊遊あやう
五日も高時あるは
九ツめいも城はうま時

二月十日 以後 多岐 多岐
多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

曉七ツカ

或ハコレヤノ 乱れ入りて 是でハ 米とウグヒヤリ 乱れ

又酒を 入るとうり 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

招列 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

け玉 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐



多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐 多岐

十日の夜に... 又元の...
十日の夜に... 又元の...
十日の夜に... 又元の...

五月十日夕... 押入...
五月十日夕... 押入...

市中... 押入...
市中... 押入...
市中... 押入...

あつた... 向...
あつた... 向...

お月...
お月...

お月... 向...
お月... 向...
お月... 向...

あんな... 向...
あんな... 向...

お月... 向...
お月... 向...
お月... 向...

大和...
大和...

たふとて... 幸ひとて... 幸ひとて... 幸ひとて...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

城... 城... 城... 城...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

此の地... 此の地... 此の地... 此の地...

紀州の侯が... 五日後... 徳主... 侍武... 志... 此... 考...

六月朔日 晴 西風吹れども暑あり

おん... 湖... 雲...

... 湖... 雲...

二日 晴 あり

... 武場...

... 長... 月... 武...

抄原十五日ノ十六日の候ニ...
...

八月六日ツキ

しるしありあつて北の...
...

九日 雨 少く涼

...

...

十日 雨 ...

八つおのり... 下... 河... 青...
○江戸六月... 日記...
十四日... 城...
○遠... 見... 朝...

十五日... 下... 八...
七... 下... 八...
二十... 下...

期... 金... 也...
... 七...
... 又...
... 政...
... 入湯...
... 表...
... 持...
... 海... 入湯...
... 持... 入湯...

この方の城と云ふ小倉の城は四の浦村に村と云く
小倉の城と云ふと云て遠くは
周防岩山の城下と申す是井修庵の城と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ

此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ

此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ

此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ
此の城は中津の城と云ふ火の光と云ふ

此五の頃七の頃 鞆のこゝとて 足袋の帆 備後尾の
こゝとての城とあるはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
あふし帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
仁加田
此の頃の帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて

是迄度々いふはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
鞆のこゝとて 足袋の帆 備後尾の
こゝとての城とあるはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
あふし帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
仁加田
此の頃の帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて

此五の頃七の頃 鞆のこゝとて 足袋の帆 備後尾の
こゝとての城とあるはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
あふし帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
仁加田
此の頃の帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて

此五の頃七の頃 鞆のこゝとて 足袋の帆 備後尾の
こゝとての城とあるはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
あふし帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
仁加田
此の頃の帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて

此五の頃七の頃 鞆のこゝとて 足袋の帆 備後尾の
こゝとての城とあるはこゝとて 足袋の帆 備後尾の
あふし帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
仁加田
此の頃の帆 備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて
備後尾のこゝにかゝるといふはこゝとて

しるると候のさいふに侍もさるせりあ
せつ子ありぬやうにとりりくどもニな
たあまはるきつとく。の三七をくぬ
たぐまんはにど付もさるあくつと
世方のちくこもこれのこま
○六月廿二日 帆の押事後
才六番 少隊のそしるるとさる
○八月廿二日 帆の押事後
河つとつちあいさくち報とちうま
○九月廿二日 帆の押事後
九月廿二日 帆の押事後
九月廿二日 帆の押事後

ハツボもさるち泡しとあつと夕刻
旅名 一にふの屋とる旅名とち
旅名 中丹屋とる旅名とち
旅名 下とる旅名とち
旅名 上とる旅名とち
旅名 中とる旅名とち
旅名 下とる旅名とち
旅名 上とる旅名とち
旅名 中とる旅名とち
旅名 下とる旅名とち
旅名 上とる旅名とち

中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋
旅名 中丹屋

中井の役候傳中宮より
世宗の御中より

○世宗の御中より
又石別より
六月廿五日

唐平の御中より
津山より
六月廿五日

只本に十九ある
六月廿五日

○世宗の御中より
定戸信州山田村元を
六月廿五日

世宗の御中より
六月廿五日

石別より
六月廿五日

九月十日
六月廿五日

十月十日
六月廿五日

十一月十日
六月廿五日

十二月十日
六月廿五日

正月十日
六月廿五日

二月十日
六月廿五日

